

安倍晋三内閣総理大臣祝辞

第61回町村議会議長全国大会が本日盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

町村議会議長の皆様には、日頃から住民の最も身近な代表として、地域社会の発展や住民福祉の向上のためご尽力されていることに、深く敬意を表します。

安倍内閣は、この5年間、アベノミクス「改革の矢」を放ち続け、経済の好循環を生み出してきました。就業地別の有効求人倍率は18ヶ月連続で全ての都道府県で1倍を超え、この春、高校や大学を卒業した皆さんの就職率は過去最高となりました。更に国民生活を豊かにすべく、「生産性革命」と「人づくり革命」を車の両輪として、少子高齢化という最大の壁に立ち向かってまいります。

「生産性革命」については、2020年度までの3年間を集中投資期間と位置付け、大胆な税制、予算、規制改革、あらゆる施策を総動員します。

また、人生百年時代を見据え、「人づくり革命」を断行し、一億総活躍社会を創り上げます。幼児教育無償化を一気に進め、待機児童の解消、介護人材の確保を進めるなど、社会保障制度を全世代型の制度へと大きく転換します。

これら2本柱の施策を具体化するため、来月上旬に新しい政策

パッケージを取りまとめます。同時に、可能なものから速やかに実行に移してまいります。

『まち・ひと・しごと創生総合戦略』も中間年を迎えました。町村の皆様が守り育てこられた、豊かな自然、固有の歴史や文化、地域の特色ある高品質な農林水産物などの魅力を最大限生かすことができるよう、全力を上げて取り組みます。

「地方の活力なくして、日本の活力なし」

「地方の未来を切り拓いていくことなくして、日本の未来はない」

これは安倍内閣の基本姿勢であります。

地方創生に向けた町村の挑戦に対して、引き続き「地方の声に徹底して耳を傾ける」という姿勢で、情報面、人材面、財政面から積極的に支援してまいります。

議長の皆様におかれては、今後とも、地域の先頭に立って、町村行政の発展に遺憾なく力を発揮されますことにご期待申し上げますとともに、国が進める諸政策へのご理解、ご協力を改めてお願い申し上げます。

平成 29 年 11 月 22 日

内閣総理大臣

安 倍 晋 三